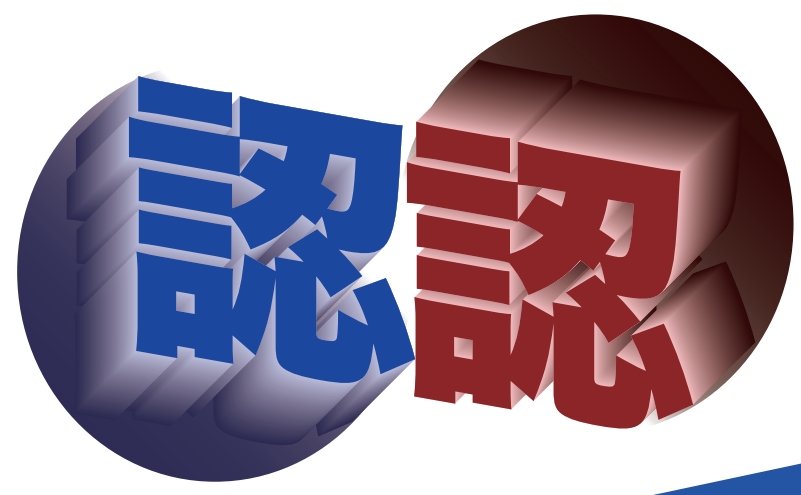


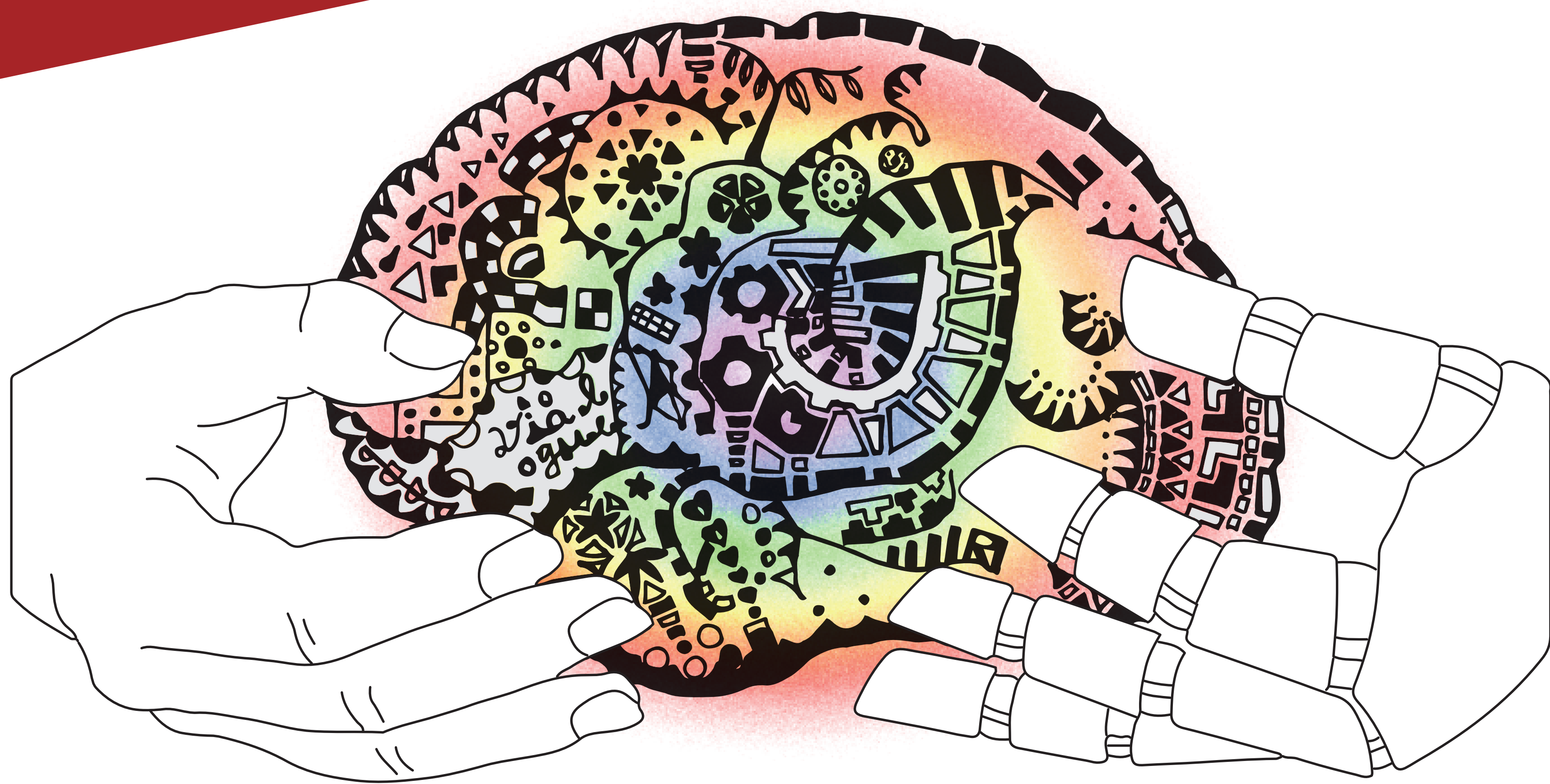


JCSS & JSCP 2018

日本認知科学会第35回大会

日本認知心理学会第16回大会

立命館大学 認知科学研究センター 共催



認知研究の対話と展開

8月30日(木)

***John R. Anderson, 三輪和久, 安西祐一郎**

リレー招待講演:「認知モデリング研究の過去・現在・未来」
(Past, present, and future of cognitive modeling research)

8月31日(金)

***Lynne Reder**

招待講演:「頻度が記憶に及ぼす効果:資源制約理論」(Frequency effects on memory: A resource-limited theory)

市川伸一, 鈴木宏昭

フェロー講演:「認知の科学から教育の実践への展開」

シンポジウム:「身体性・社会性認知神経科学の展望」

杉浦元亮, 梅田聡, 川崎真弘/鈴木宏昭, 開一夫

9月1日(土)

***かまいたち(漫才師)**/岡本雅史, 阪田真己子, 榎本美香, 灘本明代

シンポジウム:「ロボットはプロの漫才師の仕事奪えるのか:実演で示す身体性認知研究の展望」

パネルディスカッション:「認知研究のこれから:心理学への批判と期待」

戸田山和久, 入来篤史, 松原仁, 竹村和久/川合伸幸

シンポジウム:「動的な脳情報処理」

北城圭一, 天野薫, 中尾敬

シンポジウム:「エピソード記憶の新展開」

波多野文, 小林正法, 松本昇/川口潤

***立命館大学 大学院人間科学研究科 開設記念イベント**
(後援:立命館大学 総合心理学部)

9月2日(日)

シンポジウム:「本当に認知研究は説明実践に貢献してきたのか:『分かりやすい説明』をめぐるアポリアへの挑戦」

伊藤貴昭・島田英昭・深谷達史/楠見孝・市川伸一

†Collaborative Symposium:「情報集約・集合知研究の展開」(Advances in information aggregation and collective intelligence)

D. Budescu, M. Galesic, S. Herzog, T. Kameda, H. Olsson, & M. Steyvers

†米国 Psychonomic Society 企画
(協力:日本認知心理学会)



RITSUMEIKAN

会場: 立命館大学 大阪いばらきキャンパス (大阪府茨木市岩倉町2-150)
A棟, B棟(立命館いばらきフューチャープラザ), C棟 (受付: B棟2F)

会期: 8月30日(木)~9月1日(土) 日本認知科学会第35回大会
9月 1日(土)~9月2日(日) 日本認知心理学会第16回大会

お問合せ: jc2018@jc2018.jp (日本認知科学会第35回大会)
cogpsy16@gmail.com (日本認知心理学会第16回大会)

Twitter: @cogcog2018

詳細情報: <http://www.psy.ritsumeikai.ac.jp/cogcog2018/> (共通ページ)
<http://www.jc2018.jp/meetings/jc2018/> (日本認知科学会第35回大会)
<http://www.cogpsy16.jp/> (日本認知心理学会第16回大会)



ポスターデザイン: やすだ まりこ (立命館大学 総合心理学部)